

令和4年(2022年) 8月22日(月) 13946号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は3万円引き上げの114万円

8月の月内建値平均は112万1,700円

JX金属は19日、電気銅建値を3万円引き上げの114万円にすると発表、同日より実施した。8月の月内建値平均は112万1,700円。

19日に入電した直近のLME銅相場前場売値が8,020.00ドル。19日の東京市場の米ドルTTSレートは137.31円。この値で換算した採算価格は、110万1,200円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万8,800円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

3月…1190(1) 1240(3) 1270(7) 1240(9) 1220(15) 1250(17) 1280(22)	
1310(24) 1330(29)	平均1263.8
4月…1310(1) 1340(6) 1320(12) 1340(14) 1360(19) 1370(22) 1320(26)	
	平均1336.5
5月…1280(9) 1260(11) 1220(13) 1250(17) 1230(19) 1260(23) 1250(26)	
	平均1250.6
6月…1270(1) 1340(7) 1360(9) 1330(13) 1290(15) 1260(17) 1270(22)	
1180(24)	平均1270.0
7月…1170(1) 1130(5) 1080(7) 1100(11) 1050(13) 1070(19) 1050(22)	
1080(27)	平均1085.5
8月…1110(1) 1090(3) 1110(8) 1140(12) 1110(16) 1140(19)	平均1121.7



黄銅削粉買値は30円 引き上げの867円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は19日、黄銅削粉買値を30円引き上げの867円と発表した。今月5回目の改定。

第1四半期決算

純利益 前年比31%減に

日本精鋳

日本精鋳株式会社(植田憲高社長)はこのほど、2022年度第1四半期の連結決算を発表した。売上高は前年同期比2.4%増収の4,362百万円となったが、金属粉末事業の減益などから、営業利益は同42.6%減の397百万円、経常利益は同37.9%減の426百万円。純利益は37.1%減の300百万円となった。

半導体不足やコロナ再拡大による部品供給の混乱から、自動車分野などの操業が一部混乱。電子部品のテレビ、パソコンなど一部民生機器向けは、巣ごもり需要の反動減、供給制約、物価高などから一時的に需要が縮小した。年度通期の純利益予想は据え置き、前期比35.1%減の10億円を見込んでいる。

アンチモン事業は、主産地中国での都市封鎖で価格が弱含みとなったが、解除後は価格が上昇。第1四半期の平均価格は、トン当たり前年同期比約36%上昇

し、円建ては円安から約61%上昇した。主製品の三酸化アンチモンは海外での需要が低迷し、販売数量は同15.5%減少。売上高は同31.2%増の2,392百万円となり、セグメント利益は1.5%増の184百万円となった。

金属粉末事業は、電子部品向けが、オンライン普及によるパソコンやスマートフォンなど通信機器端末の需要の一巡と、中国の都市封鎖、供給制約、インフレ懸念などから勢いが鈍化、販売数量は同40.7%減少した。粉末冶金向けは、自動車分野での生産調整の影響を受け、販売数量は同22.8%減。

全体の販売数量は同31.3%減少し、売上高は同19.3%減の1,962百万円、セグメント利益は同59.1%減の205百万円となった。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

太陽光発電監視装置

更新用途で初採用

住友電工

住友電気工業株式会社（井上治社長）はこのほど、開発・販売を進めているPLCストリング（Power Line Communication：電力線の通信回線利用技術を太陽光発電パネル群に適用したもの）の監視装置が、他社製監視装置の更新に伴い初めて採用されたと発表した。太陽光発電所は大規模補修するケースが増えており、更新時などへの同装置の普及が期待される。

再生可能エネルギーの固定価格買取（FIT）制度開始直後に運転開始された太陽光発電所は10年程度が経過し、大規模補修を実施するケースが増えている。同時に発電状況を把握できるストリング監視装置も故障や老朽化が生じ、装置更新のニーズが高まっている。しかし、導入済み監視装置は、単体では更新できないものや同一メーカーの後継機器が存在しないものなどがあり、発電所の安定稼働に支障をきたしかねないケースも発生している。

同社の1000V用PLCストリング監視装置は、新設やストリング監視装置未導入の太陽光発電所への後付け設置で導入されてきたが、①後付け工事が容易な構造（電流センサを挟み込むクランプ方式）で、②小型省スペース（既設の接続箱に設置可能）、③また通信回線に電力線を利用するPLC技術を採用し、既設電力線でも導入可能なため通信線敷設工事が不要で低コストでの導入が可能。さらに、有線回線のためデータ伝送も安定し、装

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コロ・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

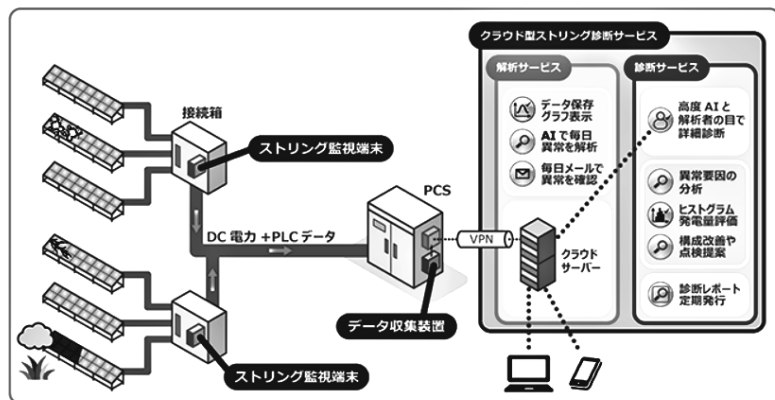
代表取締役 高田 晋 善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26

Tel.06-6753-1643 Fax06-6753-4545

置内電位差が発生しないため雷害による戻入がゼロで、装置の需要は増える見込み。

同装置は、ストリングごとの常時監視で早めの異常察知、対策が可能。パワーコンディショナー単位の発電所監視では異常が一定程度に波及するまで検知ができないが、同社システムはストリングごとに監視し、パワコン監視で顕在化する前の異常を検知することが可能。また、装置から収集したデータをAIで分析し故障内容を自動で判別、日次・月次・年次でレポートするサービスも行っており、効率的な運用管理と保守点検をサポートしている。



PLCストリング監視装置のシステム概略（住友電工Webサイトから抜粋）

INAMEN 南ア：統計局、2022年6月の鉱業生産統計を発表

2022年8月11日付け南ア統計局（Statistics SA）は、2022年6月の鉱業生産統計を発表した。

2022年6月の鉱業生産量は対前年同月比8.0%減であり、マイナス要因となっているのは主に金（28.6%減）、PGM（9.8%減）及び石炭（6.0%減）であった。2022年6月の季節調整済み鉱業生産量は、2022年5月と比較して1.4%減少した。2022年5月及び同年4月の前月比変動は、それぞれ1.2%増及び3.8%減であった。2022年第2四半期の季節調整済み鉱業生産量は、銅年第1四半期と比較して3.4%減少した。マイナス要因となったのは、金（11.7%減）、石炭（5.7%減）、マンガン鉱石（12.9%減）及びダイヤモンド（19.1%減）であった。

2022年6月の鉱物販売の実績は、対前年同月比6.1%減となった。マイナス要因となっているのは主に、PGM（30.8%減）金（54.4%減）及び鉄鉱石（22.5%減）で、石炭は71.1%増と大幅なプラス要因となった。2022年6月の季節調整済み鉱物販売は、同年5月と比較して15.9%減少した。

2022年5月及び同年4月の前月比変動は12.1%増及び0.4%減である。2022年第2四半期、現行価格での季節調整済み鉱物販売額は、同年第1四半期と比較して11.2%増となった。

Nikkan Kinzoku Web Journal



<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW : KINZOKU2208

ログインにはパスワードが必要です。
パスワードは、随時更新いたします。

INMEMO **インドネシア：NPI・フェロニッケル製錬所の新規プロジェクトにモラトリアムを提案**

2022年8月12日付け現地メディアによると、エネルギー鉱物資源省 (MEMR) のRidwan Djamaluddin鉱物・石炭局長が2022年8月10日、ジャカルタで開催されたセミナーMetconnex 2022において、国内のニッケル資源を保護し、新興の国内電気自動車 (EV) バッテリー産業の発展と持続可能性を支援するため、インドネシアは新たなニッケル銑鉄 (NPI)、又はフェロニッケル製錬所プロジェクトの建設を中止しなければならない、と述べた。

ここ数か月、多くの政府高官が、ニッケル含有量30%未満のニッケル金属 (NPI又はフェロニッケル) に輸出税を適用し、新たなNPI・フェロニッケル製錬所の開発を中断して、ニッケル含有量の高いニッケル金属とEVバッテリーの主要材料を生産する国内製錬所の開発を推進するなど、政府が国内のニッケル資源を節約する措置を開始する必要があると発言している。

「ニッケル鉱石の埋蔵量を保つには、建設完了又は建設中のものを除き、新たな製錬所の建設のモラトリアム (一時停止) を実行すべきである」とRidwan局長は述べた。

インドネシアは国内製錬業界への投資を呼び込むため、2020年に未加工ニッケルの輸出を禁止したが、ほとんどの投資はニッケル含有量が比較的少ないNPIやフェロニッケル製錬所に向かっている。

他方で、政府は、インドネシアに大量に埋蔵されているニッケルを利用して、EV用バッテリーを生産することを強く望んでいる。

海洋・投資担当調整大臣府のSeptian Hario Seto投資及び鉱業調整担当副大臣は2022年8月初め、Reuters通信に対し、政府は2022年第3四半期にNPIとフェロニッケルに関する輸出税制を発表すると述べた。

また、政府はNPIとフェロニッケル製錬所の数を制限する可能性も排除していないと付け加えた。

Seto副大臣によれば、インドネシアは、ニッケル埋蔵量を今後、約25~30年分確保することを目指している。




非鉄金属全般

銅 **岡田商店**

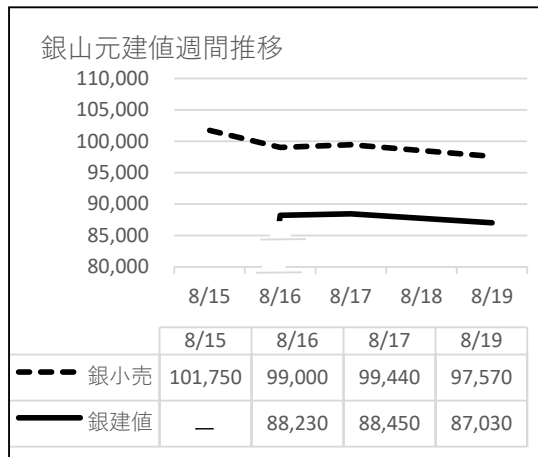
代表 岡田兼典

580-0046
大阪府松原市三宅中4-20-14
電話：072 (289) 8936 (代)
ファックス：072 (289) 8937

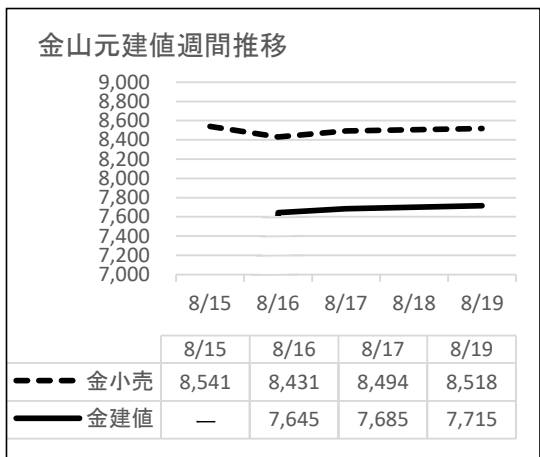
日刊金属 6 ヵ月：46,200円
外電配送料 (税込) 12 ヵ月：92,400円

 **金銀山元建値週間推移**

8月15日~8月19日



	7月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		7,669.90	8,468.55
銀(¥/kg)		85,720	95,270



故銅市況

19日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,955.00ドルより65.00ドル高の8,020.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,925.25ドルより120.00ドル高の8,045.25ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,962.00ドルより54.00ドル高の8,016.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,924.50ドルより107.00ドル高の8,031.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の9月限は、前営業日の358.35セントより4.80セント高の363.15セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の9月限は、前営業日の6万2,080元より540元安の6万1,540元。

19日の東京為替市場TTSレートは、前日の135.91円より1.40円の円安ドル高、1ドル=137.31円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(8月19日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が878~883、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは843~848、並銅は808~818、込銅(高品位=約97%)は798、セバは689~694。コーペルは要り用筋で630、それ以外は615ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋640、それ以外610~620どころの値頃。並青銅鋳物削粉は707~712どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が858~878、上銅新くずが823~843、普通上銅が798~818、2号銅線が790~810、並銅が788~808、込銅(94-97%)が736、込銅(90-93%)が738、下銅が407~457、セバが654~689、コーペルが570~615、黄銅棒地が565~610、黄銅削粉が560~605、黄銅ラジが525~533、交叉ラジが459~516、黄銅鋳物が463~470、送りが267~286、上青銅鋳物が704~724、並青銅鋳物が684~699、上青銅鋳物削粉が699~719、並青銅鋳物削粉が674~694どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(8月前半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区(8月前半)

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

19日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,020.00ドル。この値と19日の東京外国為替市場USDレートTTSレートから計算した国内採算値は、前日の111万9,000円より2万円高の113万9,000円。

この日、電気銅建値は114万円に引き上げられた。

為替動向

18日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0040ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0120ドル~1.0130ドルで推移した。欧州では、この夏の記録的熱波の影響でライン川など主要河川の水位が低下、域内物流に停滞を来し始めた。英国やドイツのコンテナ港などでは港湾ストも予定されており、サプライチェーンの混乱が高インフレを更に長期化させ欧州景気を冷やすとの見方からユーロ売りドル買いが優勢となった。英ポンドも対ドルで下落。1ポンド=1.1990ドル~1.2000ドルで推移した。

18日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日の続落となった。前日と比べ0.80円の円安ドル高、1ドル=135.85円~135.95円で取引を終えた。欧州のエネルギー価格高騰や物流の混乱に伴うインフレ長期化が経済に及ぼす影響を懸念。欧州通貨に対しドルが大幅に上昇、対円相場にも波及した。セントルイス連銀のブラード総裁が18日の経済誌インタビューで、9月FOMCは「0.75%の利上げに傾いている」と述べたことも円売りドル買いにつながった。

19日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.56円の円安ドル高、1ドル=135.84円~135.86円で推移した。18日、フィラデルフィア連銀が発表した8月の製造業景気指数は市場予想のマイナス5.0を大きく上回るプラス6.2で前月のマイナス12.3から著しく改善した。米国の週間新規失業保険申請件数も市場予想の26万5,000件を下回る25万件に留まっており、景気の悪化懸念が緩和、円売りドル買いが優勢になった。

円は対ユーロでは上昇。同じく0.41円の円高ユーロ安、1ユーロ=137.05円~137.09円で推移した。欧州では天然ガス不足から高インフレが長期化すると懸念が根強く、ユーロ安水準が続いている。

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22

TEL 06-6561-3759(代表)



LME銅相場は反発 直物終値は8,045.25ドル
 COMEX銅相場も反発 SHFE銅相場は反落
 LME非鉄相場は総じて軟調 欧州経済の悪化懸念、ドル高を反映



19日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、8月18日入電の7,955.00ドルより65.00ドル高の8,020.00ドル。反発して0.82%高。この週0.56%の下落。8月に入って2.81%の上伸。3か月物の前場売値は、8月18日入電の7,962.00ドルより54.00ドル高の8,016.00ドル。反発して0.68%高。この週0.69%の下落。8月に入って2.87%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地8月17日の12万8,875トンより2,400トン減の12万6,475トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、8月限が、8月18日入電の359.80セントより4.85セント高の364.65セント。反発して1.35%高。この週0.80%の下落。8月に入って1.74%の上伸。中心限月に当たる9月限は、8月18日入電の358.35セントより4.80セント高の363.15セント。反発して1.34%高。この週1.01%の下落。8月に入って1.62%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる9月限が、8月18日入電の6万2,080元より540元安の6万1,540元。反落して0.87%安。この週1.88%の下落。8月に入って3.13%の上伸。10月限は、8月18日入電の6万1,750元より600元安の6万1,150元。反落して0.97%安。この週2.02%の下落。8月に入って2.95%の上伸。

錫は下落

LME錫相場の前場売値は、直物が、8月18日入電の2万4,950.00ドルより400.00ドル安の2万4,550.00ドル。2営業日の続落で1.03%安。この週1.84%の下落。8月に入って0.59%の上伸。3か月物の前場売値は、8月18日入電の2万4,600.00ドルより175.00ドル安の2万4,425.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.71%安。この週1.55%の下落。8月に入って0.51%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地8月17日の4,145トンより25トン増の4,170トン。

鉛は続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、8月18日入電の2,141.00ドルより15.00ドル安の2,126.00ドル。2営業日の続落で2.25%安。この週2.30%の下落。8月に入って5.09%の上伸。3か月物の前場売値は、8月18日入電の2,154.00ドルより17.00ドル安の2,137.00ドル。2営業日の続落で1.25%安。この週1.48%の下落。8月に入って5.58%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地8月17日の3万9,050トンより150トン減の3万8,900トン。

亜鉛も続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、8月18日入電の3,635.50ドルより61.50ドル安の3,574.00ドル。2営業日の続落で1.30%安。この週2.67%の下落。8月に入って6.65%の上伸。3か月物の前場売値は、8月18日入電の3,556.00ドルより49.00ドル安の3,507.00ドル。2営業日の続落で0.71%安。この週2.04%の下落。8月に入って7.51%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地8月17日の7万5,000トンより50トン減の7万4,950トン。

アルミはまちまち アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、8月18日入電の2,414.00ドルより2.00ドル安の2,412.00ドル。2営業日の続落で0.94%安。この週2.29%の下落。8月に入って1.63%の下落。3か月物の前場売値は、8月18日入電の2,413.00ドルより1.00ドル高の2,414.00ドル。反発して0.04%高。この週2.11%の下落。8月に入って0.98%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地8月17日の27万6,875トンより万2,350トン減の27万4,525トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、8月18日入電の1,760.00ドルより横ばいドルの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、8月18日入電の1,760.00ドルより横ばいドルの1,760.00ドル。この週横ばい。8月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、8月18日入電の2,365.00ドルより横ばいドルの2,365.00ドル。この週1.25%の下落。8月に入って1.29%の下落。3か月物の前場売値は、8月18日入電の2,365.00ドルより横ばいドルの2,365.00ドル。この週1.25%の下落。8月に入って1.25%の下落。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、8月18日入電の2万2,035.00ドルより185.00ドル安の2万1,850.00ドル。2営業日の続落で0.00%安。この週5.92%の下落。8月に入って0.91%の下落。3か月物の前場売値は、8月18日入電の2万2,075.00ドルより215.00ドル安の2万1,860.00ドル。2営業日の続落で0.18%安。この週6.98%の下落。8月に入って0.75%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地8月17日の5万6,034トンより24トン減の5万6,010トン。

LME公示価格(US\$)／8月18日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,020.00	24,550.00	2,126.00	3,574.00	2,412.00	1,760.00	2,365.00	21,850.00
	前営業日比	65.00	▲ 400.00	▲ 15.00	▲ 61.50	▲ 2.00	0.00	0.00	▲ 185.00
先物	公示価格	8,016.00	24,425.00	2,137.00	3,507.00	2,414.00	1,760.00	2,365.00	21,860.00
	前営業日比	54.00	▲ 175.00	▲ 17.00	▲ 49.00	1.00	0.00	0.00	▲ 215.00

海外非鉄金属相場

(8月19日 入電・現地 8月18日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 前日比, 出来高.

採算価格
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キログラム), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2000.0 (0.0), 1966.5 (▲ 8.0).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 -, 257.35; 353.35 -, 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレンウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1765.55 (▲ 1.65), 13000 -, 13500; 3.60 -, 3.85; 1.52 -, 1.65; 250 -, 275; 7.00 -, 8.25; 9.00 -, 11.00; 37.00 -, 38.00; 23.50 -, 25.00; 3500 -, 3800; 320.0 -, 350.0; 110 -, 118.

KLTM編(MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (18日), (19日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: -, -, -, -, 3.7600, 4.4704, -, -.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 126,475, 4,170, 38,900, 74,950, 274,525, 2,120, 5,040, 56,010; ▲ 2,400, 25, ▲ 150, ▲ 50, ▲ 2,350, -, ▲ 20, ▲ 24.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 41,811, 178,736, 87,180, 70,964, 3,935; 7,043, 2,944, ▲ 1,716, 10,908, 303.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (8/19), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8,020.0 -, 8,022.0; -, -, -, 2,068.0 -, 2,069.0; 3,465.5 -, 3,468.0; 2,399.5 -, 2,402.0; -, -, -.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 61540, 18565, 24890, 15025, 172450; 61150, 18425, 24535, 15025, 168610; ▲ 540, 70, ▲ 715, ▲ 85, ▲ 1510; 116574, 254522, 212527, 37512, 99936.

※19日のKLTMは取引がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キログラム), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8020, 24550, 2126, 3574, 2412, 21850; 365, 61540, 18565, 24890, 15025; 1142, 3571, 329, 531, 348, 3200; 21, ▲ 20, 1, ▲ 3, 3, 5, 25, 7, 6, ▲ 8, 2.

非鉄金属製品相場

(8月19日調べ)

(キログラム) ◎上げ ◆下げ


伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	◎ 1450	◎ 1405	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	◎ 1500	◎ 1455	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	◎ 1580	◎ 1605	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	◎ 1600	◎ 1605	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1510	◎ 1515	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	◎ 1360	◎ 1375	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	◎ 1415	◎ 1420	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 31.1~33.1
銅線0.9ミリ	◎ 1440	◎ 1435	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 85.1~90.5
銅帯6×50	◎ 1370	◎ 1375	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 212~225
銅平角線	◎ 1640	◎ 1605	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1250	◎ 1230	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1617~1719
〃 0.3ミリ	◎ 1280	◎ 1260	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2490~2647
黄銅大板2×1×2	◎ 1400	◎ 1410	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4180~4443
黄銅管	◎ 1700	◎ 1710	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2610~2769
復水器用黄銅管	◎ 1670	◎ 1680	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3639~3861
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1010	1020	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	◎ 1040	1050	貴金属(一般小口向け)			3C×2 127-130
四角棒	◎ 1070	1080	白金(グラム)		◆ 4463	4C×2 171-175
鍛造用	◎ 1050	1060	パラジウム(グラム)		◎ 10549	6C×2 242-248
ネーパル	◎ 1150	1160	金(グラム)		◎ 8518	7C×2 276-283
高力	◎ 1150	1160	銀(キログラム)		◆ 97570	合金鉄 6月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	◎ 1425	◎ 1410	レアメタル輸入価格 6月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有 276
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1625	◎ 1620	金属ケイ素(99.99%未満)		502	〃 その他 373.3
黄銅条1.5×100	◎ 1245	◎ 1245	モリブデン酸化物		4055	フェロシリコン55%以上 313
リン青銅板一般用1.0ミリ	2470	2660	タンタル		59923	フェロクロム4%以上炭素含有 282.2
〃 バネ用0.3ミリ	2720	2920	マグネシウム		627	フェロモリブデン純分60%以上 4030
リン青銅棒25ミリ	2630	2840	コバルト		10887	フェロバナジウム 4593
リン青銅線3ミリ	2930	3140	インジウム		28162	フェロニッケル33%未満 851.5
洋白板一般用1.0ミリ	3480	3630				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3650	3810				

減摩合金	8月16日改定	銅合金地金	8月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4590	BC 1種	1210
2種	4465	2種	1530
3種	4335	3種	1615
4種	3810	6種	1295
5種	3635	7種	1425
7種	1330	YBSC 3種	1085
8種	1170	LBC 3種	1560
9種	1000	PBC 2種	1635



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(8月19日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		41,000 ~ 43,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
山元建値					電気銅	1140(19)	金	7,715(19)
() 実施日					電気鉛	345(8)	銀	87,030(19)
					電気亜鉛	562(17)	錫(99.99%)	4,800(1)
1トン以上外税持込					高値	安値	高値	安値
1号銅線	◎1025	◎1027	電 気 銅	◎1107	◎1102	◎1109	◎1104	
2号銅線	◎983	—	電 気 亜 鉛	534	528	534	528	
上銅(新切)	◎996	◎992	蒸 留 亜 鉛	522	516	522	516	
雑ナゲット	◎856	◎854	再生ダイカスト亜鉛2種	450	444	450	444	
並銅	◎938	◎921	再 生 亜 鉛 (98%)	402	396	402	396	
下銅	◎919	◎894	電 気 鉛	317	314	317	314	
銅削粉	◎913	◎897	再 生 鉛 1 号	300	290	300	295	
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	305	301	305	301	
新切黄銅セバ	◎812	◎808	錫 1 号	3500	3450	3500	3450	
コーペル	◎779	◎766	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900	
黄銅棒地	◎763	◎754	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3150	3100	3150	3100	
黄銅削粉	◎757	◎750	コ バ ル ト	8200	7900	8200	7900	
並黄銅	619	◎639	セ レ ニ ウ ム	2900	2700	2900	2700	
黄銅ラジエター	◎583	◎567	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250	
交叉ラジエター	567	◎597	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550	
黄銅鑄物	621	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	500	480	500	480	
山送り(55%)	355	—	アルミ地金99.70%	◎373	◎369	◎375	◎371	
上青銅鑄物	◎793	—	アルミ二次地金99%	305	300	305	300	
並青銅鑄物	◎791	◎777	〃 90%	◆263	◆258	◆263	◆258	
上青銅鑄物削粉	◎786	—	アルミ二次合金ADC12	417	412	420	415	
並青銅鑄物削粉	◎776	◎765	鑄物用C2BS	442	437	444	439	
新切リン青銅(伸銅)	—	◎1022	青銅合金地金3種	◎1555	◎1545	◎1630	◎1620	
〃 (鑄物)	◎910	—	〃 6種	1245	1235	◎1310	◎1300	
リン青銅削粉	◎828	◎816	ハンダ錫60%	3030	2990	3050	3020	
新切洋白(電子材)	◎834	◎817	〃 50%	2620	2570	2640	2610	
新切亜鉛	273	273	〃 40%	2270	2210	2225	2195	
ダイカストくず	238	238	減摩合金2種	4430	4400	4435	4405	
亜鉛ドロス	216	227	〃 4種	3775	3750	3780	3750	
上鉛	147	145	〃 7種	1310	1260	1310	1260	
電池素鉛ケース込	27	27	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		75	75	
活字鉛	132	129		〃 ダライ粉		60	60	
新切アルミ1級	237	239		高耐食ステンレスSUS316		260	260	
新切サッシ1級	237	237		耐熱ステンレスSUS310		465	465	
新切合金1級	222	217		13クローム 新切		17	24	
機械鑄物1級	150	155		ハイス 9種		220	220	
ビス付サッシP	173	170						
合金削粉P	95	100						
込ガラP	90	92						
カン・バラ	160	161						



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2208